

ユーザーガイド

Dell S2218M/S2318M

モデル番号: S2218M/S2318M

規制モデル: S2218Mc/S2318Mc



注意、警告、危険



注意: 注意は、コンピュータをより使いやすくするための重要な情報を示します。



警告: 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起これらることを示します。



危険: 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

この文書の情報は事前の通知なく変更することがあります。

© 2017 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の書面による許可なく、いかなる方法においても、これら資料の複製は固く禁じられています。

この文章中で使用されている商標は次のとおりです。Dell および DELL のロゴは Dell Inc. の商標です。Microsoft および Windows は米国内およびその他の国における Microsoft 社の商標または登録商標です。Intel は米国内およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。ATI は Advanced Micro Devices, Inc の商標です。ENERGY STAR は米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR のパートナーとして Dell Inc. はこの製品が ENERGY STAR のエネルギー効率ガイドラインに適合していると判断しました。

この文書中、その他の商標および商品名は、製品のマークおよび名前を主張する実体を言及するために使用されることがあります。Dell Inc. は自社以外の商標および商品名に対して、いかなる所有権を主張するものではありません。

目次


| | |
|---------------------------------|-----------|
| お使いのモニターについて | 5 |
| パッケージの内容 | 5 |
| 製品の特徴..... | 6 |
| 部品とコントロールの識別 | 8 |
| プラグアンドプレイ機能 | 11 |
| LCD モニター品質とピクセルポリシー | 11 |
| お手入れのガイドライン | 11 |
| モニターの設定 | 12 |
| 台を取り付ける..... | 12 |
| モニターの接続..... | 13 |
| ケーブルを整理する..... | 14 |
| モニタースタンドを取り外す | 15 |
| モニターの操作 | 16 |
| モニターの電源をオンにする..... | 16 |
| フロントパネルコントロールの使用..... | 16 |
| オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用 | 18 |


| | |
|------------------------------|-----------|
| 最大解像度の設定 | 31 |
| 傾斜の使用..... | 32 |
| トラブルシューティング | 33 |
| セルフテスト | 33 |
| ビルトイン診断..... | 34 |
| 共通の問題..... | 35 |
| 製品固有の問題..... | 37 |
| 付録 | 38 |
| FCC 通知(米国のみ)およびその他の規制情報..... | 38 |
| Dell へのお問い合わせ..... | 38 |
| モニターの設定..... | 39 |
| モニターの仕様 | 41 |

お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターには下記で示されるコンポーネントが付属しています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には [Dell へのお問い合わせ](#) ください。

 **注意:** 一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

 **注意:** 他のスタンドとセットアップする場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。

| | |
|---|---|
|  | <ul style="list-style-type: none">• モニター |
|  | <ul style="list-style-type: none">• スタンドライザー |
|  | <ul style="list-style-type: none">• スタンド台 |
|  | <ul style="list-style-type: none">• 電力アダプター |
|  | <ul style="list-style-type: none">• 電源ケーブル (国によって異なります) |

| | |
|---|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● VGA ケーブル |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● ケーブルホルダー |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ● クイックセットアップガイド ● 安全および規制情報 |

製品の特徴

Dell S2218M、S2318M 平面パネルディスプレイには、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、プレーン内切り替えパネルおよび LED バックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです。

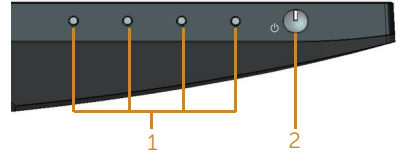
- **S2218M:** 54.61 cm (21.5 インチ) の表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- **S2318M:** 58.42 cm (23 インチ) の表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも使用可能。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- Energy Star 認定モニター。
- セキュリティロックスロット。
- 画像品質を維持しながら、ワイドアスペクトから標準のアスペクト比に切り替えることが可能。
- TCO 認定ディスプレイ。
- BFR/PVC 削減 (回路基板は、BFR/PVC を含まない積層板から作成されています)。
- 高いダイナミックコントラスト比 (8,000,000:1)。
- スリープモード時、0.3 W スタンバイ電源。
- エネルギーゲージにより、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイム

で表示。

- ちらつき防止画面とブルーライトを最小限に抑える ComfortView 機能で目にとって心地よい環境を作ります。


部品とコントロールの識別

前面ビュー



フロントパネルコントロール

| ラベル | 説明 |
|-----|--|
| 1 | 機能ボタン (詳細については、 モニターの操作 を参照してください) |
| 2 | 電源オン / オフボタン (LED ランプあり) |

 **注意:** ベゼルに光沢のあるディスプレイの場合、周囲の光やきらきらした表面の光をベゼルが反射し、妨げになる可能性があるため、ディスプレイの交換を検討してください。

背面ビュー



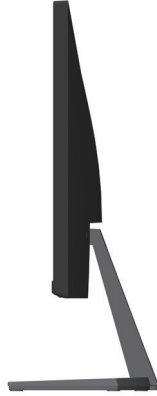
モニタースタンドを取り付けていない状態の
背面ビュー



モニタースタンドを取り付けた状態の背面ビ
ュー

| ラベル | 説明 | 用途 |
|-----|-----------------------------------|--|
| 1 | セキュリティロックスロット | セキュリティロックでモニターを固定（セキュリティロックは含まず）。 |
| 2 | 規制ラベル（バーコードシリアル番号およびサービスタグラベルを含む） | 規制承認を一覧表示。技術サポートを受けるために Dell に連絡する際に、このラベルを参照。Dell サービスタグは、Dell の保証と顧客サービス管理目的および基本システムの記録に使用。 |
| 3 | 規制情報は彫刻されています | 規制承認を一覧表示。 |
| 4 | スタンドリリースボタン | モニターからスタンドを解除。 |
| 5 | ケーブル管理スロット | ケーブルをスロットに通してケーブル類をまとめるために使用。 |

側面ビュー



底面ビュー



モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー

| ラベル | 説明 | 用途 |
|-----|----------------|-------------------------------------|
| 1 | 電源アダプターポート | 12V DC アダプターを利用し、モニターの電源ケーブルを接続します。 |
| 2 | DVI (HDCP) ポート | コンピューターとモニターを DVI ケーブルを使用して接続します。 |
| 3 | VGA ポート | コンピューターとモニターを VGA ケーブルを使用して接続します。 |

プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムに、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、システムによる自己設定およびモニター設定の最適化が可能です。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。これらの固定ピクセルは見つけにくく、表示品質や使い勝手に影響させません。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト：www.dell.com/support/monitors を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

⚠ 危険: モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

⚠ 警告: モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

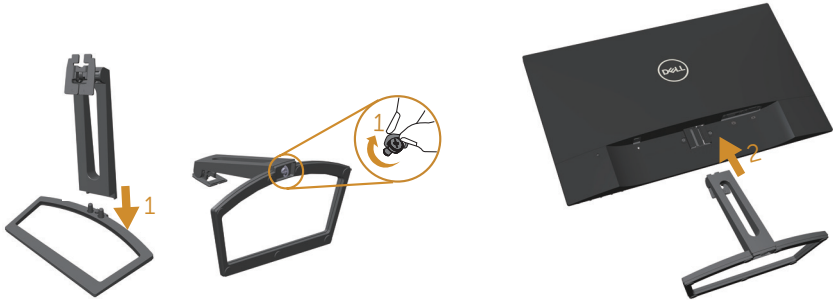
モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水で軽く湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないでください。
- モニターの清掃には、ぬるま湯で軽く湿らせた布を使用します。乳状のフィルムがモニターの表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いてください。
- モニターは注意して取り扱ってください。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの画像品質を最高の状態に維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。

モニターの設定

台を取り付ける



- 注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
- 注意：次の手順はスタンド付モニターに適用されます。



モニタースタンドを取り付けるには：

1. スタンドライザーとスタンドベースを合わせ、スタンドベースにネジで固定します。
2. スタンド上部の2つのつまみをモニター背面の溝に合わせます。スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで押します。

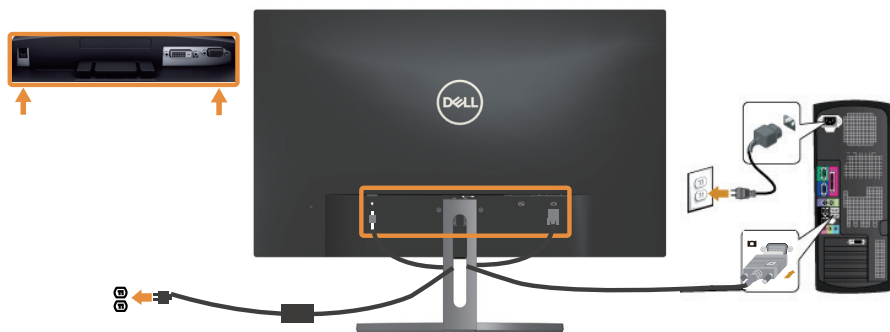
モニターの接続

-  **危険:** このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従ってください。
-  **注意:** すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

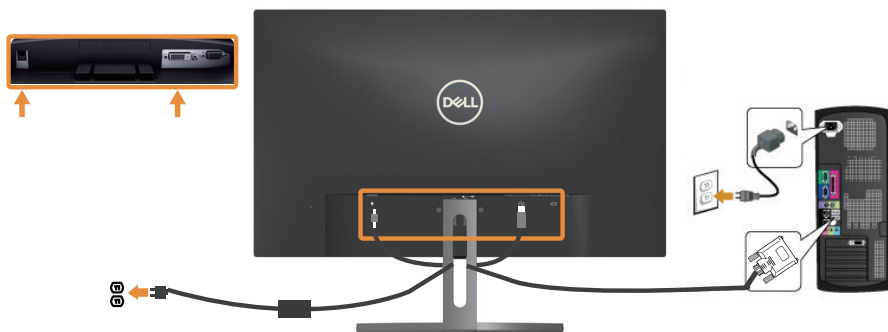
モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. 白 (デジタル DVI) または青 (アナログ VGA) ディスプレイコネクターケーブルのどちらかを、お使いのコンピューターの背面にある対応するビデオポートに接続します。同じコンピューターの両方のケーブルを使用しないでください。適切なビデオシステムを持つ 2 つの異なるコンピューターに接続されている場合のみ、両方のケーブルを使用します。

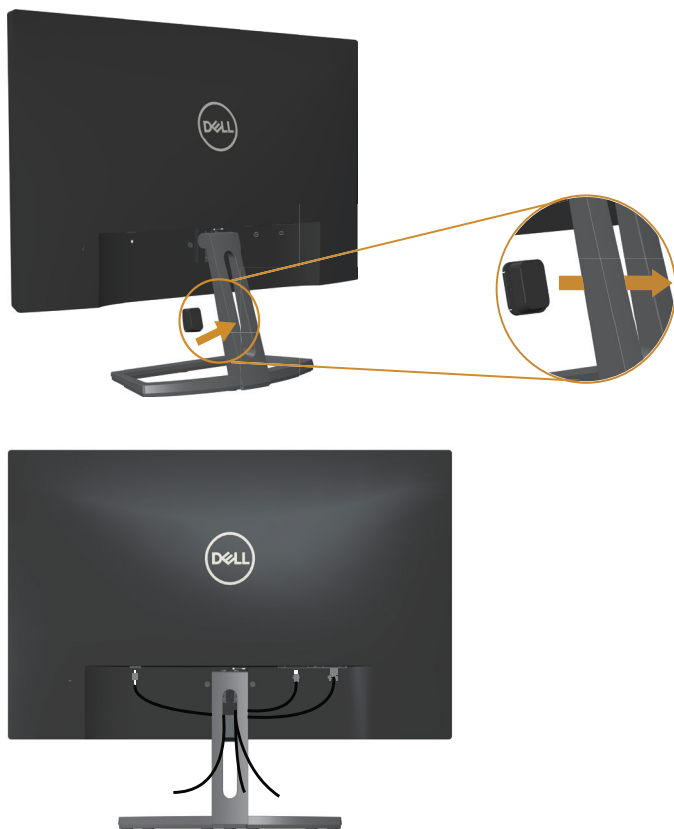
VGA ケーブルの接続




DVI ケーブル (別売り) の接続



ケーブルを整理する

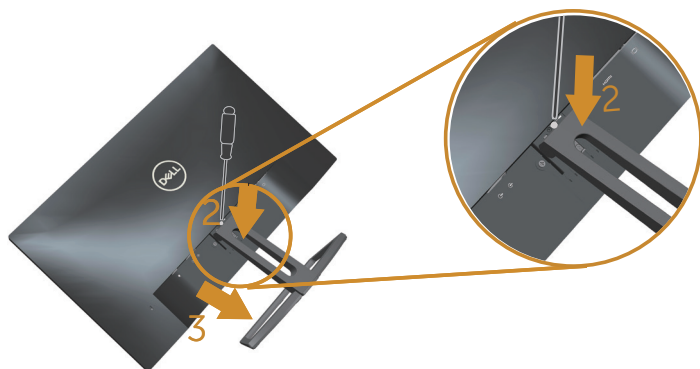


モニターとコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後、上の図のようにすべてのケーブルを整理します。

 **注意:** 接続されているケーブルをもう一度外して穴を通す必要があります。

モニタースタンドを取り外す

- 注意：スタンドを取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニターを柔らかい、きれいな面に置いていることを確認してください。
- 注意：次の手順はスタンド付モニターに適用されます。




スタンドを取り外すには：

1. モニターを柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. 長く薄いドライバーを差し込み、リリースラッチを押します。
3. ラッチが外れたら、モニターから台を取り外します。

モニターの操作

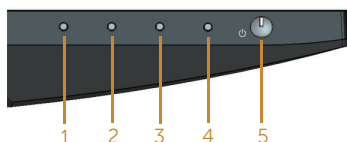
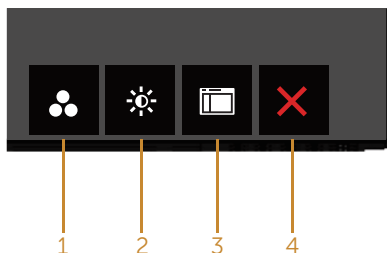
モニターの電源をオンにする

モニターの電源をオンにするには  ボタンを押します。







フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。



コントロールボタン

以下の表は、フロントパネルのボタンについてまとめたものです。

| フロントパネルのボタン | 説明 |
|---|---|
| 1  ショートカットキー / プリセットモード | プリセットモードの一覧から選ぶには、このボタンを使用します。 |
| 2  ショートカットキー / 輝度 / コントラスト | 輝度 / コントラストメニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。 |
| 3  メニュー | メニューボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 OSD メニューにアクセス を参照してください。 |
| 4  終了 | このボタンを使用してメインメニューに戻るか、OSD メインメニューを終了します。 |

5



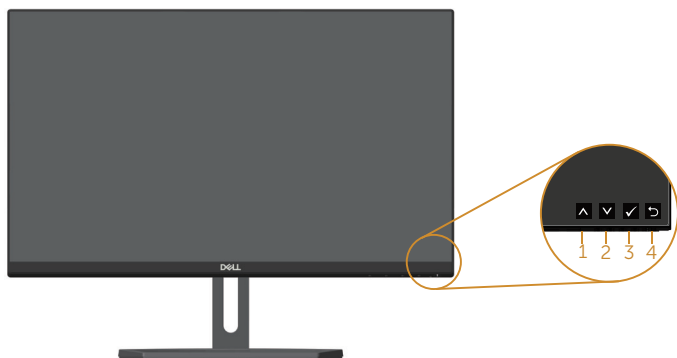
電源オン / オフボタン (LED
ランプあり)





電源ボタンを使用して、モニターの電源の**オン / オフ**を切り替えます。

白いライトが点灯しているときには、モニターが**オン**で完全に機能していることを示しています。白いライトの点滅は、**省電力モード**に入っていることを示しています。

OSD コントロール

画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。




| | フロントパネルのボタン | 説明 |
|---|---|---|
| 1 |  上 | 値を増やしたり、上に移動したりするには、 上 ボタンを使用します。 |
| 2 |  下 | OSD メニューでアイテムを調節 (範囲を狭める) には、 下 ボタンを使用します。 |
| 3 |  OK | 選択を確定するには OK ボタンを使用します。 |
| 4 |  戻る | 前のメニューに戻るには、 戻る ボタンを使用します。 |

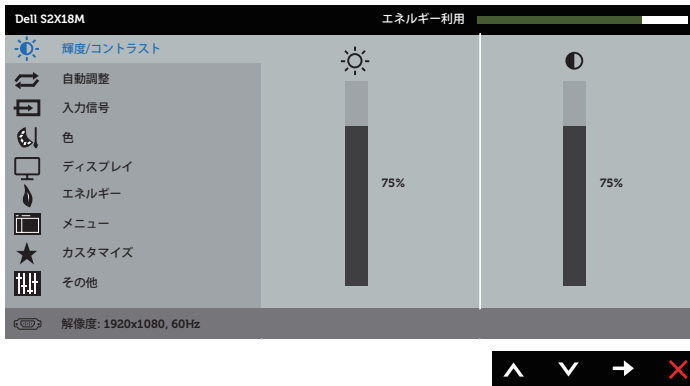
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用










OSD メニューにアクセス


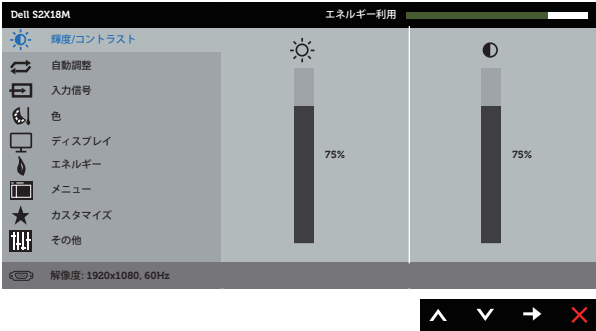
注意: 設定を変更した場合、別のメニューに進むか OSD メニューを終了すると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるまで待つと、変更も保存されます。

1. OSD メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

アナログ (VGA) 入力用のメインメニュー



2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3.  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押し、メニューのインジケーターに従って  ボタンと  ボタンを使い変更を行います。
6.  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。

| アイコン | メニューとサブメニュー | 説明 |
|--|--------------------|--|
|  | 輝度 / コントラスト | <p>このメニューを使用して輝度 / コントラスト調整を有効にします。</p>  |
| | 輝度 | <p>輝度は、バックライトの輝度を調整します。</p> <p>輝度を上げるには ▲ ボタンを押します。輝度を下げるには ▼ ボタンを押します (最小 0 / 最大 100)。</p> <p>注意: 動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。</p> |
| | コントラスト | <p>まず、輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p>▲ ボタンを押してコントラストを上げ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます (最小 0 / 最大 100)。</p> <p>コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p> |



自動調整

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。




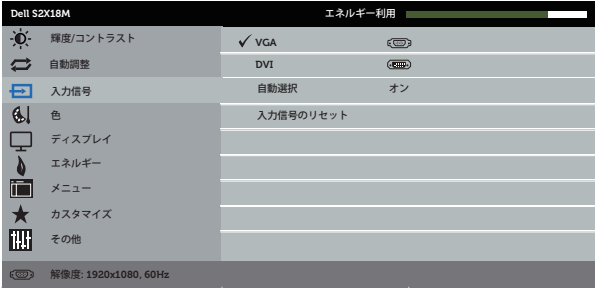







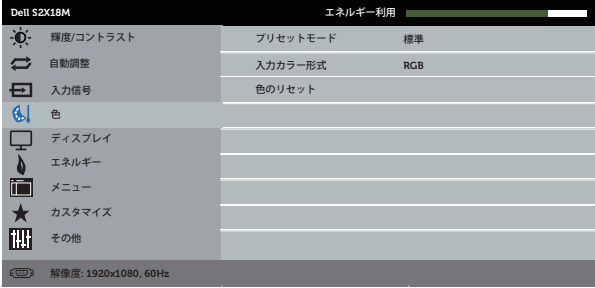




現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。

自動調整中…

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、ディスプレイ設定からピクセルクロック(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

注意: アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。

このオプションはアナログ(VGA)コネクタを使用している場合のみ利用できます。

| | | |
|---|--------------------|---|
|  | <h3>入力信号</h3> | <p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p>  <p style="text-align: right;">     </p> |
| | <h3>VGA</h3> | <p>アナログ (VGA) コネクタを使用している場合は、VGA入力を選択します。 を押して、VGA入力信号を選択します。</p> |
| | <h3>DVI</h3> | <p>デジタル (DVI) コネクタを使用している場合は、DVI入力を選択します。 を押して、DVI入力ソースを選択します。</p> |
| | <h3>自動選択</h3> | <p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p> |
| | <h3>入力信号のリセット</h3> | <p>デフォルトの入力信号に戻すには、このオプションを選択します。</p> |
|  | <h3>色</h3> | <p>色を使って色設定モードを調整します。</p>  <p style="text-align: right;">     </p> |


プリセットモード

プリセットモードを選択すると、リストから、標準、ComfortView、マルチメディア、ムービー、ゲーム、暖色、寒色またはカスタムカラーを選択できます。

- 標準：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- ComfortView：画面から放射される青色光レベルを低減し、目のために、より快適に閲覧できるようします。
- マルチメディア：マルチメディアアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。
- ムービー：ムービーに適したカラー設定を読み込みます。
- ゲーム：ほとんどのゲームアプリケーションに適したカラー設定を読み込みます。
- 暖色：色温度を上げます。画面は赤 / 黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- 寒色：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- ユーザーカラー：手動でカラー設定を調整することができます。

▲ ボタンと ▼ ボタンを押して3つの色(R、G、B)値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。

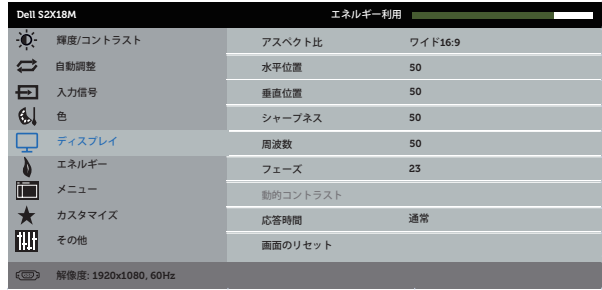


| | |
|-----------------------|--|
| <p>入力カラー形式</p> | <p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● RGB: モニターが HDMI-DVI 変換アダプターを使用してコンピューターや DVD プレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。 ● YPbPr: お使いの DVD プレイヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。  |
| <p>色相</p> | <p>この機能を使用して、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲ または ▼ を使用して、色合いを 0 ~ 100 の範囲で調整します。</p> <p>▲ を押すと、ビデオ画像の緑の影が増加します。</p> <p>▼ を押すと、ビデオ画像の紫の影が増加します。</p> <p>注意: 色相の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。</p> |
| <p>彩度</p> | <p>この機能を使用して、ビデオ画像の色の彩度を調整できます。</p> <p>▲ または ▼ を使用して彩度を「0」~「100」の範囲で調整します。</p> <p>▲ を使用してビデオ画像のモノクロの外見を増加します。</p> <p>▼ を使用してビデオ画像のカラーの外見を増加します。</p> <p>注意: 彩度の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。</p> |
| <p>色のリセット</p> | <p>モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p> |



ディスプレイ

ディスプレイを使用して画像を調整します。



アスペクト比

画像の比率をワイド 16:9、4:3、5:4 に調整します。

水平位置

▲ または ▼ ボタンを使用して、画像の左と右を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。

垂直位置

▲ または ▼ ボタンを使用して、画像の上と下を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。

シャープネス

これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲ または ▼ を使用して、シャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

周波数

フェーズと周波数調整で、モニターを好みに調整できます。▲ または ▼ ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。最小は0(-)です。最大は100(+)です。

フェーズ

フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、周波数(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。最小は0(-)です。最大は100(+)です。

動的コントラスト

コントラストレベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。

➡ ボタンを使用して動的コントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。


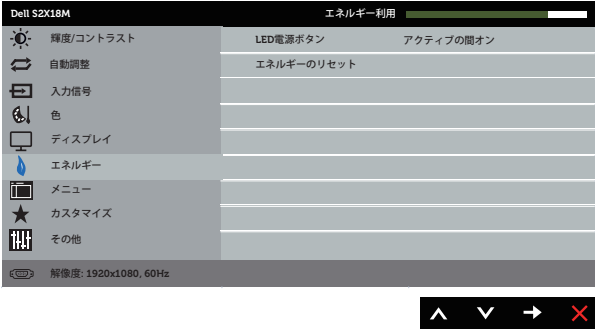


注意: 動的コントラストは、ゲームまたはムービーのプリセットモードを選択したときにより高いコントラストを実現します。

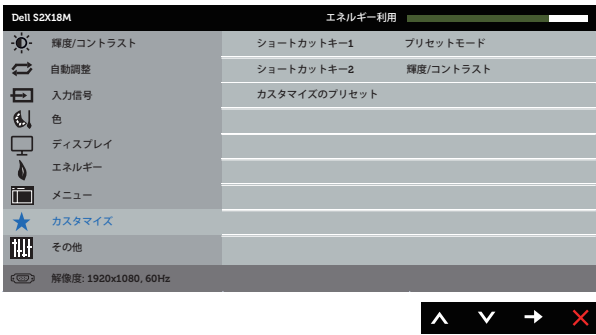
応答時間

高速または通常から選択できます。

画面のリセット

このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。

| | | |
|--|--------------------------|--|
|  | <p>エネルギー</p> |  |
| | <p>LED 電源ボタン</p> | <p>電源 LED ランプをアクティブの間オンに、またはエネルギーを節約するためにアクティブの間オフに設定します。</p> |
| | <p>エネルギーのリセット</p> | <p>デフォルトのエネルギー設定を復元するには、このオプションを選択します。</p> |
|  | <p>メニュー</p> | <p>OSD の言語、画面にメニューが表示される時間など、OSD 設定を調整するにはこのオプションを選択します。</p>  |
| | <p>言語</p> | <p>言語オプションを使用して、OSD ディスプレイを 8 つの言語 (English, Español, Français, Deutsch, Português (Brasil), Русский, 简体中文、日本語) のいずれかに設定します。</p> |
| | <p>透明度</p> | <p>このオプションを選択し、▲ ボタンと ▼ ボタンを押してメニューの透過性 (0 ~ 100) を変更します。</p> |
| | <p>タイマー</p> | <p>OSD 保持時間 : ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。 ▲ または ▼ を使用してスライダーを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。</p> |

| | | |
|---|---------------------|--|
| | ロック | <p>ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。</p> <p>注意:</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ロック – ソフトロック (OSD メニューから) またはハードロック (電源ボタンの横にあるボタンを 6 秒間押し続けます) ● ロック解除 – ハードロックの解除のみ (電源ボタンの横にあるボタンを 6 秒間押し続けます) |
| | メニューのリセット | すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。 |
| ★ | カスタマイズ | <p>ショートカットキー 1、ショートカットキー 2、カスタマイズのプリセット、プリセットモード、輝度 / コントラストの中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。</p>  |
| | ショートカットキー 1 | ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調節、入力信号、アスペクトの中からいずれかを選択して、ショートカットキー1を設定できます。 |
| | ショートカットキー 2 | ユーザーは、プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調節、入力信号、アスペクトの中からいずれかを選択して、ショートカットキー2を設定できます。 |
| | カスタマイズのプリセット | ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。 |




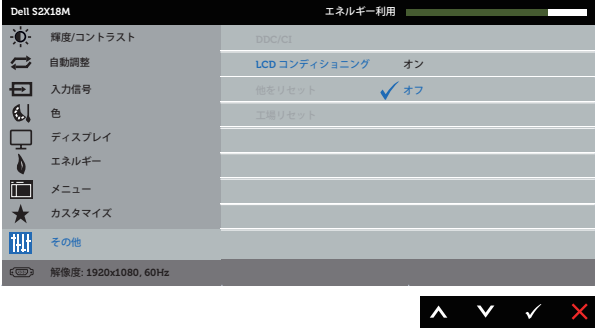
その他


Dell S2X18M エネルギー利用 

| | | |
|---|---------------|----|
|  輝度/コントラスト | DDC/CI | オン |
|  自動調整 | LCD コンディショニング | オフ |
|  入力信号 | 他をリセット | |
|  色 | 工場リセット | |
|  ディスプレイ | | |
|  エネルギー | | |
|  メニュー | | |
|  カスタマイズ | | |
|  その他 | | |

解像度: 1920x1080, 60Hz

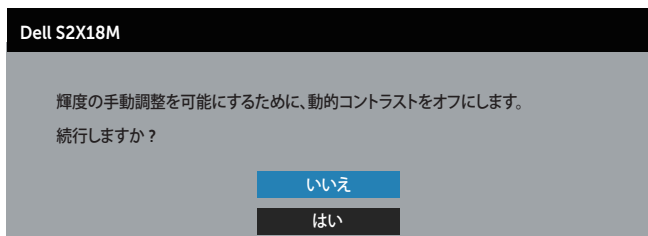
   

| | |
|-----------------------------|---|
| <p>DDC/CI</p> | <p>DDC/CI(ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター(輝度、色バランスなど)を調整できます。</p> <p>オフ。</p> <p>この機能をオンにすることで、ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にすることができます。</p>  |
| <p>LCD コンディショニング</p> | <p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。残像の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。LCD コンディショニングを開始するには、オンを選択します。</p>  |
| <p>その他のリセット</p> | <p>その他のの設定メニューですべての設定を初期値に戻します。</p> |
| <p>工場リセット</p> | <p>すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p> |

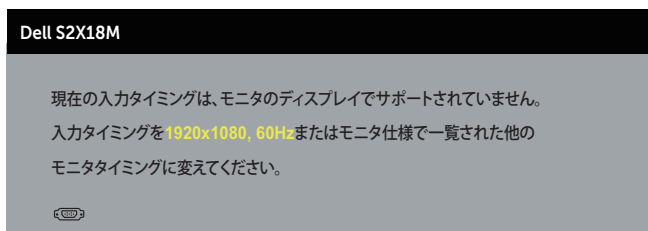
 **注意:** このモニターには自動的に輝度を調整してLEDの経年変化を補正する機能が内蔵されています。

OSD 警告メッセージ

動的コントラスト機能が有効にされている場合（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。

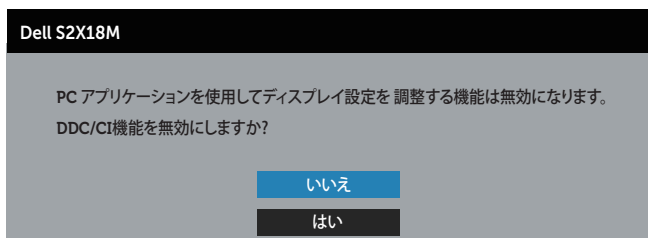


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数幅については、「[モニターの仕様](#)」を参照してください。推奨モードは 1920 x 1080 です。

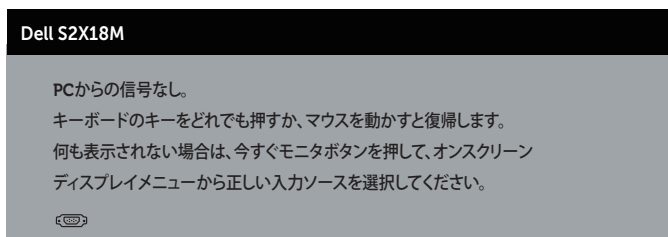
DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが、**省電力モード**に入る際には、次のメッセージが表示されます。



電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます。



VGA または DVI ケーブルが接続されていない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは 4 分後に省電力モードに入ります。



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 の場合：

1. Windows 8 と Windows 8.1 の場合、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

オプションとして 1920 x 1080 が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順のいずれかを完了します。


Dell デスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- www.dell.com/support にアクセスし、サービスタグを入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：


- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
- お使いのグラフィックカードの Web サイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。

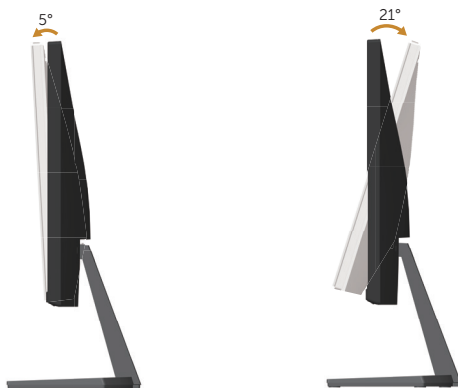
傾斜の使用

 **注意:** これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。

モニターの回転

モニターを回転する前に、モニターを垂直に一杯に延長し、モニターの下側に当たらないように完全に傾ける必要があります。

 **注意:** 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。



トラブルシューティング

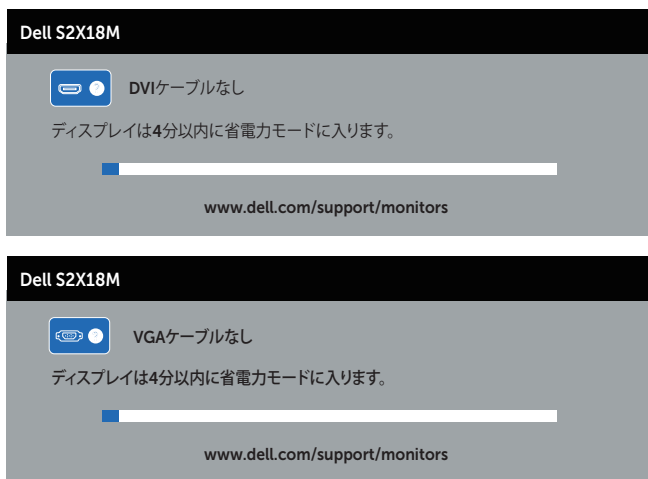
⚠ 危険: このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従ってください。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピューターの裏側からビデオケーブルを抜きます。セルフテスト操作を正常に行うために、モニターの背面からデジタルとアナログケーブルをすべて取り外します。
3. モニターの電源を入れます。

モニターが正しく機能している場合、信号がないことが検出され、次のいずれかのメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源 LED は白のまま点灯します。




✍ 注意: このボックスは、通常のシステム操作時にも、ビデオケーブルが切断または破損した場合に表示されます。

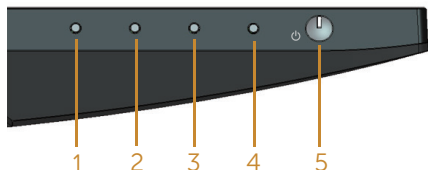
4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

ケーブルを再接続してもモニターに何も映らなければ、モニターは正しく機能しているので、ビデオコントローラーとコンピューターを確認してください。

ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。

 **注意:** ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには:

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. ボタン 1 を 5 秒間押し続けます。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. モニターの下部にあるボタン 1 をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ 5 と 6 を繰り返し、緑、青、黒、白、テキスト画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン 1 を押します。ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

| 一般的な症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|--------------------|--------------------------|---|
| ビデオなし / 電源 LED がオフ | 映像なし | <ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 |
| ビデオなし / 電源 LED がオン | 画像または輝度がない | <ul style="list-style-type: none">OSD を利用し、輝度とコントラストコントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 |
| 焦点がおかしい | 画像がぼやけたり震んだり、ゴーストが発生している | <ul style="list-style-type: none">ビデオ延長ケーブルを取り除きます。モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。 |
| 揺れ / 不安定なビデオ | 波打つ画像または微細運動 | <ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。環境要因をチェックします。モニターを移動させ、別の部屋でテストします。 |
| ピクセル抜け | LCD スクリーンにスポットがあります。 | <ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト: www.dell.com/support/monitors を参照してください。 |
| 常時点灯ピクセル | LCD スクリーンに明るいスポットがあります。 | <ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。 |
| 輝度の問題 | 画像が暗すぎるまたは明るすぎる | <ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。OSD で輝度とコントラストコントロールを調整します。 |
| 幾何学的歪み | 画面が正しく中央にない | <ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。OSD で水平方向と垂直方向のコントロールを調整します。 |



| | | |
|------------------------------|------------------------------|--|
| 水平 / 垂直ライン | 画面に 1 本以上の線があります。 | <ul style="list-style-type: none"> ● モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ● ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ● ビルトイン診断を実行します。 |
| 同期の問題 | 画面が乱雑または乱れている | <ul style="list-style-type: none"> ● モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ● ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 ● コンピューターをセーフモードで再起動します。 |
| 安全関連の問題 | 煙または火花が見える | <ul style="list-style-type: none"> ● どんな問題解決手段も実行してはいけません。 ● Dell にすぐにご連絡ください。 |
| 断続的な問題 | モニターのオン / オフの不調 | <ul style="list-style-type: none"> ● モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ● モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 |
| 色が出ない | 画像に色がない | <ul style="list-style-type: none"> ● モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ● モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ● ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 |
| 色がおかしい | 画像の色が良くない | <ul style="list-style-type: none"> ● アプリケーションに応じて、色設定 OSD の色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 ● 色設定 OSD で異なるプリセットモードを試します。色設定 OSD で、ユーザーカラーの R/G/B 値を調整します。 ● 色設定 OSD で、入力カラー形式を RGB または YPbPr に変更します。 ● ビルトイン診断を実行します。 |
| 静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像 | 静止画像の薄い影が画面上に表示される | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします(詳細については電源管理モードを参照してください)。 ● または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。 |
| ビデオのゴースト発生またはオーバーシュート | 画像を動かすと、影が引きずられたり、端が光ったりします。 | <ul style="list-style-type: none"> ● ディスプレイ OSD の応答時間を利用目的に合わせて高速または標準に変更します。 |

製品固有の問題

| 固有の症状 | 何が発生するか | 可能な解決策 |
|----------------------------|-----------------------------|--|
| 画面の画像が小さすぎる | 画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。 | <ul style="list-style-type: none">• ディスプレイ設定 OSD で、アスペクト比設定を確認します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。 |
| サイドパネルのボタンを使用してモニターを調整できない | OSD が画面に表示されない | <ul style="list-style-type: none">• モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。• OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、電源ボタンの上にあるボタンを6秒間押し、ロックを解除します。(詳細については、ロックを参照してください。) |
| ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし | 画像なし、LED ライトは白 | <ul style="list-style-type: none">• 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターが待機またはスリープモードにないかを確認します。• ビデオケーブルが正しく差し込まれているかどうかを確認してください。必要に応じて、ビデオケーブルを差し込み直してください。• コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。 |
| 画像が全画面に表示されない | 画像が画面の縦横すべてを使って表示されない | <ul style="list-style-type: none">• DVD の異なるビデオ形式(アスペクト比)のため、モニターは全画面表示しません。• ビルトイン診断を実行します。 |

付録

危険：安全上の注意

-  危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。
-  危険：ベゼルに光沢のあるディスプレイの場合、周囲の光やきらきらした表面の光をベゼルが反射し、妨げになる可能性があるため、ディスプレイの交換を検討してください。


安全上の注意については、製品情報ガイドを参照してください。

FCC 通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC 通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンス Web サイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

Dell へのお問い合わせ

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

-  注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕送り状、荷造伝票、請求書、Dell 製品カタログに掲載されています。


Dell では複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います。

1. www.dell.com/support/monitors をご覧ください。

販売、技術サービス、顧客サービスについて Dell に連絡する場合は、下記にお問い合わせください。

1. www.dell.com/support をご覧ください。
2. ページの一番下の国 / 地域の選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左側にあるお問い合わせをクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 希望する Dell への連絡方法を選択します。

-  危険：ベゼルに光沢のあるディスプレイの場合、周囲の光やきらきらした表面の光をベゼルが反射し、妨げになる可能性があるため、ディスプレイの交換を検討してください。

モニターの設定

ディスプレイ解像度の設定

Microsoft Windows オペレーティングシステムで最高のディスプレイのパフォーマンスを得るには、次のステップを実行して、ディスプレイの解像度を **1920 x 1080** ピクセルに設定します。

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 の場合：

1. Windows 8 と Windows 8.1 の場合、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

推奨の解像度がオプションとして表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、示されるステップに従ってください。

インターネットに繋がった Dell ™デスクトップ、または Dell ™ポータブルコンピューターを使用している場合

1. www.dell.com/support にアクセスし、init-caps を入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。
2. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1080** に設定してみてください。



注意： 解像度を **1920 x 1080** に設定できない場合、Dell ™に連絡し、これらの解像度をサポートするグラフィックアダプターについてお尋ねください。

Dell ™製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードを使用している場合

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 の場合：

1. Windows 8 と Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**個人用設定**をクリックします。
3. **ディスプレイの設定の変更**をクリックします。
4. **詳細設定**をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例：NVIDIA、ATI、Intel など)。
6. グラフィックカード製造業者の Web サイトへ行き、更新されたドライバーを見つけます (例えば、www.ATI.com または www.NVIDIA.com)。

7. グラフィックアダプター用ドライバーをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1080** に設定してみてください。



注意：推奨の解像度を設定できない場合、コンピューターメーカーに連絡するか、推奨のビデオ解像度をサポートするグラフィックアダプターの購入を検討してください。

モニターの仕様

平面パネルの仕様

| モデル | S2218M | S2318M |
|-------------|---|---|
| スクリーンタイプ | アクティブマトリクス - TFT LCD | アクティブマトリクス - TFT LCD |
| パネルタイプ | プレーン内切り替え | プレーン内切り替え |
| 表示可能画像 | | |
| 対角 | 54.61 cm (21.5 インチ) | 58.42 cm (23 インチ) |
| 水平、アクティブエリア | 476.06 mm (18.74 インチ) | 509.18 mm (20.05 インチ) |
| 垂直、アクティブエリア | 267.78 mm (10.54 インチ) | 286.42 mm (11.28 インチ) |
| 領域 | 1,274.79 cm ² (197.59 インチ ²) | 1,458.35 cm ² (226.04 インチ ²) |
| ピクセルピッチ | 0.248 mm | 0.265mm |
| 視野角 | 178 度 (垂直) 標準値 178 度 (水平) 標準値 | 178 度 (垂直) 標準値 178 度 (水平) 標準値 |
| 輝度出力 | 250 cd/m ² (標準値)、 | 250cd/m ² (標準値) |
| コントラスト比 | 1000:1 (標準値) 8,000,000 対 1 (ダイナミック コントラスト) | 1000:1 (標準値) 8,000,000 対 1 (ダイナミック コントラスト) |
| 表面コーティング | 硬度 3H による少ないかすみ | 硬度 3H による少ないかすみ |
| バックライト | LED エッジライト方式 | LED エッジライト方式 |
| 応答時間 | 6 ms グレーからグレー (標準) | 6 ms グレーからグレー (標準) |
| 色深度 | 1678 万色 | 1678 万色 |
| 色域 | 82 % (標準値) * | 82 % (標準値) * |

* [S2218M/S2318M] 色域 (標準値) は CIE1976 (82 %) と CIE1931 (72%) テスト標準に基づく。

解像度の仕様

| モデル | S2218M | S2318M |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 水平走査範囲 | 30 kHz から 83 kHz (自動) | 30 kHz から 83 kHz (自動) |
| 垂直走査範囲 | 56 Hz から 76 Hz (自動) | 56 Hz から 76 Hz (自動) |
| 最大プリセット解像度 | 1920 x 1080、60Hz | 1920 x 1080、60Hz |

プリセットディスプレイモード

| ディスプレイモード | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | 周波数 (MHz) | 同期極性 (水平 / 垂直) |
|-------------------|-------------|------------|-----------|----------------|
| VESA, 720 x 400 | 31.5 | 70.1 | 28.3 | -/+ |
| VESA, 640 x 480 | 31.5 | 60.0 | 25.2 | -/- |
| VESA, 640 x 480 | 37.5 | 75.0 | 31.5 | -/- |
| VESA, 800 x 600 | 37.9 | 60.3 | 40.0 | +/+ |
| VESA, 800 x 600 | 46.9 | 75.0 | 49.5 | +/+ |
| VESA, 1024 x 768 | 48.4 | 60.0 | 65.0 | -/- |
| VESA, 1024 x 768 | 60.0 | 75.0 | 78.8 | +/+ |
| VESA, 1152 x 864 | 67.5 | 75.0 | 108.0 | +/+ |
| VESA, 1280 x 1024 | 64.0 | 60.0 | 108.0 | +/+ |
| VESA, 1280 x 1024 | 80.0 | 75.0 | 135.0 | +/+ |
| VESA, 1600 x 900 | 60.0 | 60.0 | 108.0 | +/+ |
| VESA, 1920 x 1080 | 67.5 | 60.0 | 148.5 | +/+ |

電氣的仕様

| モデル | S2218M および S2318M | |
|---------------|---|---|
| ビデオ入力信号 | <ul style="list-style-type: none"> アナログ RGB、0.7 ボルト、+/-5%、75 Ω 入力インピーダンスで肯定極性 デジタル DVI TMDS、それぞれの異なるラインの場合 600 mV (50 Ω 入力インピーダンス時) | |
| 同期入力信号 | 水平 / 垂直分離同期、極性自由 TTL レベル、SOG (緑信号に複合同期信号) | |
| 突入電流 | コールドスタート時に損傷なし | |
| AC/DC アダプター * | 入力電圧 / 周波数 / 電流 | デルタアダプター ADP-40DD B: 100VAC ~ 240VAC/50Hz ~ 60Hz ± 3Hz/1.5 A (最大)、 Lite-On アダプター PA-1041-81: 100VAC ~ 240VAC/50Hz ~ 60Hz ± 3Hz/1.2 A (最大)。 |
| | 出力電圧 / 電流 | 出力 : 12VDC/3.33A |

物理特性

| モデル | S2218M | S2318M |
|----------------------|---|---|
| シグナルケーブルタイプ | <ul style="list-style-type: none"> デジタル:取り外し可能、DVI、ソリッドピン。 アナログ:取り外し可能、D-Sub、15ピン | <ul style="list-style-type: none"> デジタル:取り外し可能、DVI、ソリッドピン。 アナログ:取り外し可能、D-Sub、15ピン |
| 寸法(スタンド付き) | | |
| 高さ | 385.5 mm (15.18 インチ) | 404.0 mm (15.90 インチ) |
| 幅 | 489.5 mm (19.27 インチ) | 522.2 mm (20.56 インチ) |
| 奥行き | 147.9 mm (5.82 インチ) | 147.9 mm (5.82 インチ) |
| 寸法(スタンドなし) | | |
| 高さ | 293.9 mm (11.57 インチ) | 312.3 mm (12.29 インチ) |
| 幅 | 489.5 mm (19.27 インチ) | 522.2 mm (20.56 インチ) |
| 奥行き | 49.1 mm (1.93 インチ) | 49.1 mm (1.93 インチ) |
| スタンド寸法 | | |
| 高さ | 171.6 mm (6.76 インチ) | 171.6 mm (6.76 インチ) |
| 幅 | 246.6 mm (9.71 インチ) | 246.6 mm (9.71 インチ) |
| 奥行き | 147.9 mm (5.82 インチ) | 147.9 mm (5.82 インチ) |
| 重量 | | |
| 重量(パッケージを含む) | 4.93 kg (10.87 lb) | 5.34 kg (11.78 lb) |
| 重量(組み立てスタンドとケーブルを含む) | 3.26 kg (7.19 lb) | 3.57 kg (7.88 lb) |
| 組み立てスタンドなしの重量 | 2.27 kg (5.00 lb) | 2.58 kg (5.69 lb) |
| 組み立てスタンドの重量 | 0.53 kg (1.17 lb) | 0.53 kg (1.17 lb) |
| フロントフレーム(ツヤあり) | 黒フレーム - 85 グロス本体(最小) | 黒フレーム - 85 グロス本体(最小) |

環境特性

| モデル | | S2218M | S2318M |
|------------|-----|--|--|
| 温度 | | | |
| 運転時 | | 0℃～40℃ | 0℃～40℃ |
| 非運転時 | 保管時 | ● -20℃～60℃ | ● -20℃～60℃ |
| | 輸送時 | ● -20℃～60℃ | ● -20℃～60℃ |
| 湿度 | | | |
| 運転時 | | 10%～80%(結露しない) | 10%～80%(結露しない) |
| 非運転時 | | ● 保管時: 5%～90%(結露しない) ● 輸送時: 5%～90%(結露しない) | ● 保管時: 5%～90%(結露しない) ● 輸送時: 5%～90%(結露しない) |
| 高度 | | | |
| 運転時(最大) | | 5,000 m (16,400 ft) | 5,000 m (16,400 ft) |
| 非運転時(最大) | | 12,192 m (1,219,200.00 cm) | 12,192 m (1,219,200.00 cm) |
| 熱出力 | | ● 78.48 BTU/時 (最大) ● 71.65 BTU/時 (標準) | ● 92.13 BTU/時 (最大) ● 75.07 BTU/時 (標準) |

電源管理モード

お使いの PC に VESA の DPM™ 準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

* OFF モードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

S2218M

| VESA モード | 水平同期 | 垂直同期 | ビデオ | 電源ランプ | 電力消費 |
|------------|------|------|-----|----------|------------------------|
| 通常動作 | 有効 | 有効 | 有効 | 白 | 23 W (最大) 21 W (標準) |
| アクティブオフモード | 無効 | 無効 | 空白 | 白 (淡い点灯) | 0.3W 以下 |
| スイッチオフ | - | - | - | オフ | 0.3W 以下 |

| Energy Star | 電力消費 |
|-------------|-----------|
| P_{ON} | 16 W |
| E_{TEC} | 50.59 Kwh |

S2318M

| VESA モード | 水平同期 | 垂直同期 | ビデオ | 電源ランプ | 電力消費 |
|------------|------|------|-----|----------|------------------------|
| 通常動作 | 有効 | 有効 | 有効 | 白 | 27 W (最大) 22 W (標準) |
| アクティブオフモード | 無効 | 無効 | 空白 | 白 (淡い点灯) | 0.3W 以下 |
| スイッチオフ | - | - | - | オフ | 0.3W 以下 |

| Energy Star | 電力消費 |
|-------------|-----------|
| P_{ON} | 16 W |
| E_{TEC} | 50.81 Kwh |

注意:

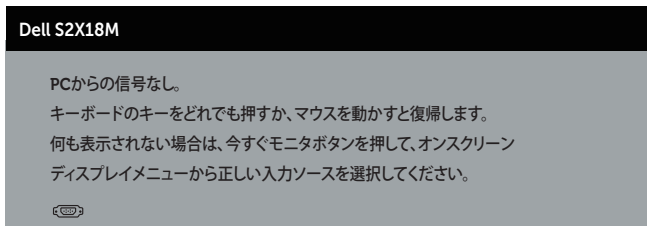
P_{ON} : Energy Star 7.0 版に定義されているオンモード時の電力消費。

E_{TEC} : Energy Star 7.0 版に定義されている合計エネルギー消費 (KWh 単位)。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を提示しています。注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては製品の性能が変わることがあります。

そのような情報を更新する義務は製品にありません。そのため、電氣的な許容範囲またはそれ以外について意志決定を行うとき、本書の情報に依存しないでください。精度と完全性については、明示的にも暗示的にも何の保証もありません。

OSD は、通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで任意のボタンを押すと、次のいずれかのメッセージが表示されます。



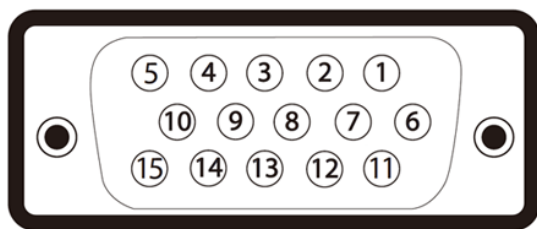
OSD にアクセスするには、コンピューターとモニターをアクティブにします。

 **注意:** このモニターは ENERGY STAR 準拠です。



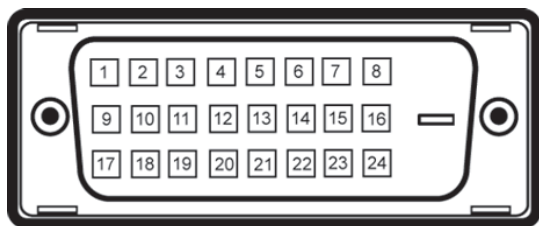
ピン割当て

VGAコネクタ



| ピン番号 | 接続された信号ケーブルの15ピン側 |
|------|-------------------|
| 1 | ビデオ赤 |
| 2 | ビデオ緑 |
| 3 | ビデオ青 |
| 4 | GND |
| 5 | セルフテスト |
| 6 | GND-R |
| 7 | GND-G |
| 8 | GND-B |
| 9 | コンピューター5V/3.3V |
| 10 | GND-sync |
| 11 | GND |
| 12 | DDCデータ |
| 13 | H-sync |
| 14 | V-sync |
| 15 | DDCクロック |

DVIコネクター



| ピン番号 | 接続された信号ケーブルの24ピン側 |
|------|-------------------|
| 1 | TMDS RX2- |
| 2 | TMDS RX2+ |
| 3 | TMDSグラウンド |
| 4 | フローティング |
| 5 | フローティング |
| 6 | DDCクロック |
| 7 | DDCデータ |
| 8 | フローティング |
| 9 | TMDS RX1- |
| 10 | TMDS RX1+ |
| 11 | TMDSグラウンド |
| 12 | フローティング |
| 13 | フローティング |
| 14 | +5 V/+3.3 V電源 |
| 15 | セルフテスト |
| 16 | ホットプラグ検出 |
| 17 | TMDS RX0- |
| 18 | TMDS RX0+ |
| 19 | TMDSグラウンド |
| 20 | フローティング |
| 21 | フローティング |
| 22 | TMDSグラウンド |
| 23 | TMDSクロック+ |
| 24 | TMDSクロック- |